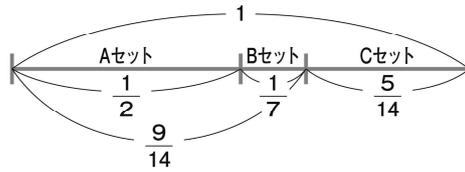


【平成25年度 適性検査Ⅱ 解答例】(桐蔭中学校)

研究1	課題1	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スギの曲がりにくい性質は家の柱に向いているから。 ・針葉樹の材積分は広葉樹の六倍にもなるから。 															
	課題2	<p>(例)</p> <p>(わたしは、あきらさんの考えに反対で、林業は盛んになっているとはいえないと思います。)</p> <p>なぜなら、資料③から、高れい化が進み、林業しゅう業者数が減っていることがわかるし、また、資料④からは、木材生産額が減ってきていることもわかるからです。ちく積が増え続けているのは、木材が売れず、木が切られていないためだと考えられます。</p>															
研究2	課題1	<p>(例)</p> <p>ふだんの日</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>1セットあたりの利益</td> <td>$700 \times 0.75 = 525$</td> <td>525円</td> </tr> <tr> <td>30セット売った時の利益</td> <td>$525 \times 30 = 15750$</td> <td>15750円</td> </tr> </table> <p>サービスデー</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>1セットあたりの値段</td> <td>$700 \times 0.7 = 490$</td> <td>490円</td> </tr> <tr> <td>1セットあたりの材料費</td> <td>$700 \times 0.25 = 175$</td> <td>175円</td> </tr> <tr> <td>1セットあたりの利益</td> <td>$490 - 175 = 315$</td> <td>315円</td> </tr> </table> <p>サービスデーにも15750円の利益をあげるためには、 $15750 \div 315 = 50$ 50セット売る必要がある。</p> <p style="text-align: center;">ランチセットを (50) セット売る必要がある。</p>	1セットあたりの利益	$700 \times 0.75 = 525$	525円	30セット売った時の利益	$525 \times 30 = 15750$	15750円	1セットあたりの値段	$700 \times 0.7 = 490$	490円	1セットあたりの材料費	$700 \times 0.25 = 175$	175円	1セットあたりの利益	$490 - 175 = 315$	315円
	1セットあたりの利益	$700 \times 0.75 = 525$	525円														
30セット売った時の利益	$525 \times 30 = 15750$	15750円															
1セットあたりの値段	$700 \times 0.7 = 490$	490円															
1セットあたりの材料費	$700 \times 0.25 = 175$	175円															
1セットあたりの利益	$490 - 175 = 315$	315円															
課題2	<p>(例)</p> <p>Cセットの場合</p> <p>AセットとBセットの割合を合わせると、$\frac{1}{2} + \frac{1}{7} = \frac{9}{14}$</p> <p>セット全体では1だから、$1 - \frac{9}{14} = \frac{5}{14}$</p> <p>Cセットは全体の $\frac{5}{14}$</p>																



BセットとCセットの割合の差は、 $\frac{5}{14} - \frac{1}{7} = \frac{3}{14}$

全体の $\frac{3}{14}$ にあたる数が18セットなので、

全体は、 $18 \div \frac{3}{14} = 84$

ケーキセット全体は84セット売れた。

だから、

$$\text{Aセット} \quad 84 \times \frac{1}{2} = 42$$

$$\text{Bセット} \quad 84 \times \frac{1}{7} = 12$$

$$\text{Cセット} \quad 84 \times \frac{5}{14} = 30$$

Aセットは (42) セット

Bセットは (12) セット

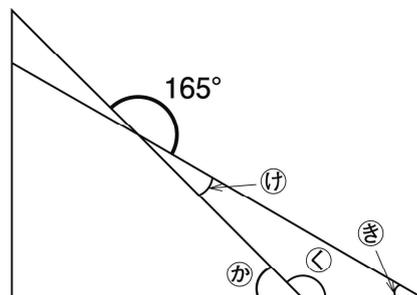
Cセットは (30) セット

研究3

課題

(例)

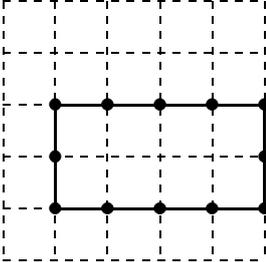
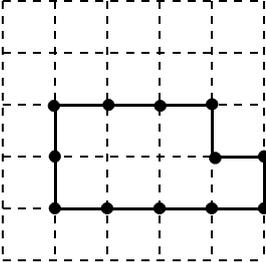
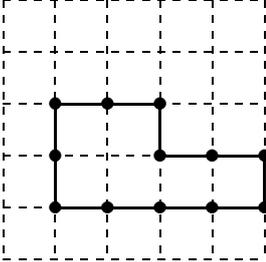
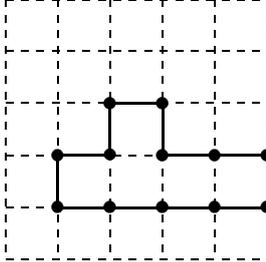
○図



○説明

三角定規の角なので、Ⓚの角度は 45° 、Ⓚの角度は 30° である。

Ⓚの角度は、 180° からⓀの角度をひくと求められるので、

		<p>$180 - 45 = 135$ 135° となる。</p> <p>三角形の3つの角の和は180° なので、 \textcircled{A}の角度は、$180 - (135 + 30) = 15$ 15° となる。</p> <p>180° から\textcircled{A}の角度をひくと、 $180 - 15 = 165$ 165° となり、165° の角度ができる。</p>
<p>研究 4</p>	<p>課題 1</p>	<p>(例)</p> <p>ようす ペットボトルはへこんでいた。</p> <p>理由 お茶が冷えて、体積が小さくなったから。</p>
	<p>課題 2</p>	<p>(例)</p> <p>理由① ペットボトルの中の空気が冷えて、体積が小さくなったから。</p> <p>理由② ペットボトルの中で、お茶から蒸発した水蒸気が冷えてもう一度水にもどり、体積が小さくなったから。</p>
<p>研究 5</p>	<p>課題 1</p>	<p>(例)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>広さ 8 の図形</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>広さ 7 の図形</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>広さ 6 の図形</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>広さ 5 の図形</p>  </div> </div>

広さ 4 の図形

